

RI第2620地区 静岡第3分区

沼津柿田川ロータリークラブ



RI会長 田中作次
 RI第2620地区ガバナー 高野 孫左エ門
 会長 野口 郁夫
 幹事 高田 聡
 例会日時 毎週月曜日12:30点鐘
 例会場 沼津卸商社センター 2F
 〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
 TEL 055-971-6500
 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
 E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

会長挨拶



第1468回例会 会長挨拶

会長 野口郁夫

雪の便が多くまだまだ寒い日が続きます。伊豆の河津桜が例年であれば見どころの時期であります、今年はまだ2分咲きだそうです。

2月は世界理解月間であります。そこで今日は「ロータリー始まるの日について」話します。1905年2月23日、自動車がようやく実用化の段階に入ったばかりで、まだ馬車の方が巾をきかしており、飛行機もそれより約一年ばかり前(日本では日露戦争の終わった年にあたる)この年の2月23日の晩、イリノイ州シカゴで4人の人がデアボン街にあるユニティ・ビルの711号室に集まった。4人というのは弁護士のポール・ハリス、石炭商のシルベスター・シール、鋳山技術師のガスタバス・ローア、洋服商のハイラム・ショーレーである。ローアの事務所は狭く机が一つと椅子が4つ置いてありました。4人はポール・ハリスの過去5年の間あたためてきたアイデアについて語り合った。お互いの事業あるいは職業上の結びつきを通じて友好的交友関係を築くことが出来るはずであり、またそうすべきである。仕事上の関係が友情の妨げになることはない、とポールは考えたのである。この4人の集まりがロータリーの始まるの日となり、ロータリーの基本的な考え方の原点であります。今日では2月23日はロータリー創立記念日となりました。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

- *ガバナー事務所より
米山梅吉記念館委員会運営小委員会 委嘱状 到着
- *ロータリーの友事務局より
ロータリーの友3月号 到着
- *米山記念奨学会より
米山記念奨学生・世話クラブとカウンセラーのお引き受けについてのお願い 到着

■ 例会変更 ■

- *長泉RC
3月20日(水)→特別休会
- *三島RC
3月20日(水)→祝日休会
- *三島西RC
3月7日(木)・14日(木)→夜間例会
- *裾野RC
3月15日(金)→夜間例会
3月22日(金)→特別休会

■ 週報到着 ■

ありません。

本日のゲスト・ビジター

ビジター 沼津北RC 影山桓義 様
 ビジター 沼津北RC 白鳥篤 様
 ゲストはありませんでした。

スマイル報告

太田昭二 カラオケで100点が出ました。
 高田 聡 石井君契約有難うございます。
 岩本義正 ありがとう。
 伊藤 毅 先週、次男の誕生日でした。

I M報告

太田昭二会員
IMとか地区大会に出席する時に、いつも記念講演を楽しみにしていますが、今回、吉原ロータリークラブのホストのIMの目黒雅叙園社長の梶明彦さんの講演は感銘を受けました。

外国のいろんな国へ出掛け、外から日本を見ることで日本の日本人たることを自覚し、胸を張って進んでいけば必ずや道は開けるものと確信しました。

富士見高校の吹奏楽も楽しんだし、懇親会がイス席で落ち着いた雰囲気でも過ごせたのも良かったです。

原修一会員

本年度第3分区I.Mは、増田正之がバナー補佐の許、富士市にて行われ、本会議に於いて記念講演は、東京目黒雅叙園の梶明彦殿によるスピーチは、日本の文化、観光についての記憶に残るものがありました。懇親会でのテーブル毎のパーティーは、他クラブ会員との交流もあり、有意義なものとなりました。全般的に時間、スケジュールの正確性等感激し、内容は簡素化されたI.Mであったと思います。

梅田欣一会員

株式会社目黒雅叙園の代表取締役である梶明彦氏の記念講演は、「日本の文化と観光」ということで、国際的な話をして戴きましたが、ジニ係数(貧富の格差を測る指標)等の話をされていました。初めて聞いた話も多く自分の勉強不足を痛感しました。富士見高校吹奏楽部の演奏については、自分の中学生の娘が吹奏楽部でサクソを吹いているので、興味深く聞かせてもらいました。

全体的に吉原クラブらしく、そつなくこなしていたと思います。

伊藤毅会員

初めてのIMでしたが、一番印象に残っているのは高橋パストガバナーの懇親会での挨拶でした。どこに行くにもバッジをつけ、ロータリアン同士の交流を今後とも深めていこうと思います。

中田真会員

初めてのIMに参加させていただきましたが、数年後には沼津柿田川ロータリーがホストクラブになるということで、運営側の視点で勉強させていただきました。企画運営の大変さを感じとても充実した時間を過ごしました。



2013-14 年度ガバナーノミニー決定

第二回委員会を開催し推薦内容について検討した結果、2013-14年度地区ガバナーノミニーとして指名されました。



野口英一 (のぐち・えいいち)
甲府ロータリークラブ会員
1962年10月14日生

【最終学歴】

慶応義塾大学経済学部

【職歴】

1989年～93年 (株)静岡新聞社
1993年 山梨日日新聞社・山梨放送グループ 総務局長
1995年 (株)山梨放送 代表取締役社長
1997年 (株)山梨日日新聞社 取締役社長
2001年 山梨日日新聞社・山梨放送グループ(15社) 代表

【職業分類】

新聞発行

【団体役員等】

山梨経済同友会 元代表幹事
甲府商工会議所 元副会頭
一般社団法人日本新聞協会 理事
一般社団法人共同通信社 理事
山梨県芸術文化協会 会長
山梨県社会福祉協議会 理事
認定NPO法人富士山を世界遺産にする国民会議 副理事長
他 多数

【ロータリー歴】

1995～1996年 甲府ロータリークラブ 入会
2006～2007年 甲府ロータリークラブ 幹事
2011～2012年 甲府ロータリークラブ 会長
2012～2013年 国際ロータリー第2620地区 地区幹事

【褒賞】

ロータリー財団
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター
メジャードナー
ロータリー米山記念奨学会
米山功労者

◆次回例会プログラム◆ 卓話(会員増強・原会員)

出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席計算に 用いた出席者	出席率	2月4日 修正出席率
17名	17名	15名	88.24%	100%

出席: 古泉・太田・原・野口・前田・岩本 他 計13名

欠席: 菊地・横山 計2名

MU: 岩本 計1名